

海岸・河川の南海トラフ地震・津波対策の促進

浦戸湾の三重防護等の推進
(令和13年度完成に向けて)

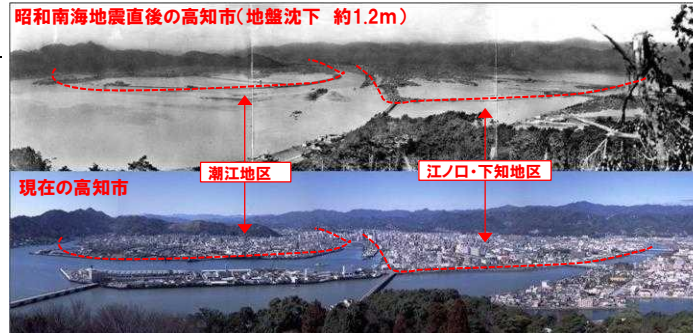
高知県

◆県人口の約47%が集中し、都市機能が集積する県都・高知市

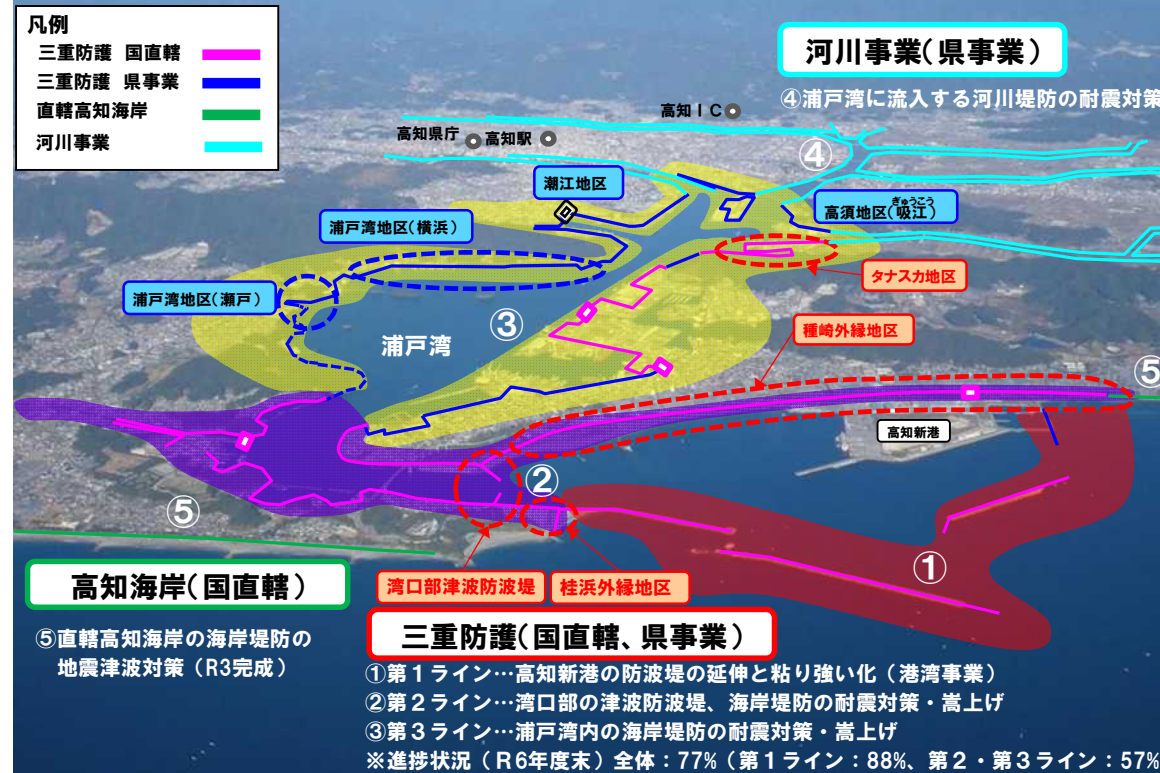
- 未整備で南海トラフ地震が発生した場合
 - ◆約1ヶ月半の長期浸水(浸水範囲2,800ha)
 - ◆12万人の長期避難

◎地震・津波対策 (三重防護+二級河川)による効果

- ◆L1津波時の浸水被害をゼロに!
- ◆L2津波時には浸水期間の短縮
による社会経済活動の早期回復へ!



◆浦戸湾の地震・津波対策(海岸・河川)



◆県事業の進捗状況(海岸・河川)



◆整備状況(国直轄・県事業)



＜政策提言＞

- ・高知市の被害最小化で県全体の早期復旧・復興につながる**地震・津波対策を早急に完成**させるには、**事業の着実な推進が必要**。
- ・**南海トラフ地震の発生が逼迫していることから**、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」後も中長期的かつ明確な見通しの下、切れ目なく計画的に事業を推進するため、本年6月に策定予定の「**国土強靱化実施中期計画**」においては、**現行対策を上回る事業規模**としたうえで、能登半島地震の教訓を踏まえて、**着実な実施を図るべく、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること**。